

2017年4月下旬配本予定

ISBN978-4-907210-39-7 C0070 A5判並製132ページ 本体450円

# REAR no.39

## 特集 アーカイヴは可能か?



文化芸術に関連するアーカイヴとは、作品を取りまく網羅的な資料群——制作に関するメモ、記録写真や映像、参考文献、あるいは手紙や日記など——を指します。それらは採集、保存、公開され、創造的に活用される可能性を持っています。アーカイヴの構築と公開は、デジタル技術の発展によって飛躍的にその重要度が高まり、文化の蓄積と発信に欠かせない活動となっています。

我が国の現状は、アーカイヴ事業に関わる研究者や当事者の尽力により個々の活動における公開や活用が進んでいる一方で、構築方法や理念・倫理の共有は模索の途上にあるとも言えましょう。本特集ではアーカイヴをつくる人、つかう人、そしてつくられる人を念頭に、ハードとソフト、ルールと共有などの課題に向きあう、入門的な誌面作りを目指しました。

なぜ残すのか。なにを残すのか。創造的なアーカイヴはいかにして可能か?

contents

■特集【アーカイヴは可能か?】

- ウソやけどホンマ!?「アーカイヴは不可能です。」  
インタビュー: 美術家 **森村泰昌**  
聞き手: 京都市立芸術大学美術学部教授・森村泰昌アーカイブプロジェクトリーダー 加須屋明子  
アーキビストになりそこねた話 美術史家・「ボンジャ現観」主宰 富井玲子  
文化政策としてのアーカイヴ 一周回遅れからの逆転のために—  
三菱UFJリサーチ&コンサルティング 芸術・文化政策センター首席研究員/センター長 太下義之  
「著作権の壁」をどう超えるか?—アーカイヴと法的な課題の解決—  
弁護士・ニューヨーク州弁護士、日本大学芸術学部 客員教授 福井健策  
美術史とアーカイヴ あるいは「記憶の場」としての 京都工芸繊維大学准教授 平芳幸浩  
博物館学とアート・アーカイブズ 名古屋大学人文学研究科教授 栗田秀法  
収集アーカイブズと戦後美術関係資料 ー日本の美術館の現状をめぐって—  
国立新美術館 学芸課 美術資料室長 谷口英理  
カタログ・レゾネとアート・アーカイヴ 慶應義塾大学アート・センター 教授/キュレーター 渡部葉子  
美術展とアーカイヴ ー主に使う立場から 愛知県美術館学芸員 平瀬礼太  
資料の原野を愚直に進むこと 国立国際美術館主任研究員 橋本 梓  
横尾忠則現代美術館のアーカイブルームについて 横尾忠則現代美術館学芸課長 山本淳夫  
荒川修作のアーカイヴは可能か? 荒川修作+マドリン・ギンズ東京事務所代表 本間桃世  
実験映画・個人映画、ビデオアートのアーカイビングについて  
稚内北星学園大学・NPO法人戦後映像芸術アーカイブ(PJMIA) 阪本裕文

実験映画/ビデオ・アート作品アーカイヴの現状と課題

- 愛知県美術館主任学芸員 越後谷卓司  
舞踊芸術のアーカイヴの現在 室伏鴻アーカイヴ等を例に  
アーツカウンシル東京 企画室企画助成課 シニア・プログラムオフィサー 今野真理子  
そしてアーカイヴは続く 司書・アーキビスト 鍋木あづさ  
関連機関と事例紹介  
【批評】  
めぐり逢ふ陰影—写真家・村井修が捉えた「時空」— 美術評論家 高橋綾子  
ファン・デ・ナゴヤはどこにある? その意義と課題について 豊田市美術館学芸員 鈴木俊晴  
使い勝手のよい地図——「ポリス・グロイス入門編」報告 愛知県美術館学芸員 副田一穂  
島田章三さんの思い出 碧南市藤井達吉現代美術館長 木本文平  
【レビュー】  
Assembridge NAGOYA 2016 現代美術展  
「パノラマ庭園 ー動的生態系にするすー」 豊田市美術館学芸員 能勢陽子  
愛知芸文フェス「ON-MYAKU 2016 -see/do/be tone-」  
名古屋市立大学大学院芸術工学研究科教授 水野みか子  
杉戸洋—こっぴとあまつぶ 東京オペラシティアートギャラリー チーフ・キュレーター 堀 元彰  
吉村順三に沿って 創立50周年記念展示「芸術は森からはじまる」美術評論家 天野一夫  
人が大地と出会うとき 菊池寛実記念 智美術館学芸部長 花里麻理  
しりあがり寿の現代美術 回・転・展 京都精華大学国際マンガ研究センター研究員 イトウユウ  
他

http://tsubamebook.com

▶ご注文はツバメ出版流通まで **FAX: 03-3721-1922** TEL:03-6715-6121 MAIL: info@tsubamebook.com

書店名 (番線印)          ご担当: 様	リア制作室 <a href="http://2525kiyo.cocolog-nifty.com/">http://2525kiyo.cocolog-nifty.com/</a> 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通: 川人	
	冊	新刊 <b>REAR no.39「アーカイヴは可能か?」</b> ISBN978-4-907210-39-7 C0070 A5判並製130ページ 本体450円+税
	冊	no.40以降定期『REAR』
	冊	バックナンバー 本体各450円 REAR no.38「特集 障害と創造」ISBN978-4-907210-38-0 C0070 REAR no.37「特集 詩歌句のしかく」ISBN978-4-907210-37-3 C0070